

地域協議会だより

発行 板倉区地域協議会

編集 地域協議会だより編集委員会 (板倉区総合事務所内)

上越市板倉区針722-1 Tel. 0255-78-2141

今号の話題

- ◆ 4区地域協議会委員合同研修会を開催しました
- ◆ 板倉区地域協議会委員視察研修について
- ◆ 地域協議会の動き

牧区・中郷区・清里区・板倉区地域協議会委員合同研修会を開催しました

平成30年7月11日(水)に、牧区・中郷区・清里区・板倉区地域協議会委員合同研修会を開催しました。この研修会は、牧区、中郷区、清里区、板倉区の地域協議会委員が一堂に会し、共通のテーマによる研修を行うとともに、日ごろの活動状況などについて情報を交換することによって委員の資質向上を図ることを目的に、今年度から開催したものです。

今年度は、板倉コミュニティプラザ3階の市民ホールを会場に、4区に共通するテーマとして、「中山間地域の振興」について研修を行い、4区の地域協議会委員や事務局52人が参加しました。研修会には、特定非営利活動法人地域おこし理事・事務局長の多田 朋孔さんを講師に招き、『中山間地域の振興について』奇跡の集落「池谷」の取組から見えるもの』と題し、ご講演いただきました。

講師の多田さんは、大学卒業後、コンサルティング会社に就職され、その後、2010年に地域おこし協力隊として十日町市の当時6世帯13

人の限界集落だった池谷集落に家族で移住されました。地域おこし協力隊の3年間の任期終了後も池谷集落に定住し、米、野菜を生産しながら地域おこしに取り組んでいます。

講演では、地域おこし協力隊となった経緯や当時の活動内容、任期終了後も集落に定住し、活動している取組のほか、限界集落と言われた「池谷集落」がなぜ奇跡の集落となり得たのか詳しくお話しいただきま

した。講演後は各区の委員から多くの質問が寄せられ、講師から適切なアドバイスをいただくことができました。その後も活発な意見交換が行われ、盛況のうちに研修会が終了しました。

来年度以降も4区の地域協議会委員による研修を行い、地域振興や地域の課題解決につながるよう取り組むこととしています。



板倉区地域協議会委員視察 研修について

10月18日(木)に板倉区地域協議会委員視察研修を実施しました。今年度は、平成28年12月に発生した糸魚川市駅北大火による被災からの復興状況や復興からのまちづくりの状況を確認し、今後の板倉区の自主的審議や地域協議会委員の見識の向上に役立てることを目的に糸魚川市を訪問しました。

まず、糸魚川地区公民館を会場に、糸魚川市復興推進課の渡辺振興係長から、糸魚川市駅北大火による被災の状況や糸魚川市の復興の取組について説明を受けました。

その後は、被災・復興現場を徒歩で移動しながら確認し、糸魚川復興まちづくり情報センターの野村さんから、民間による復興やまちづくりの取組について説明を受けました。

参加した委員は、焼失棟数147棟、焼失面積約4haという大規模災害であるにもかかわらず死者がいなかったこと、地域住民と行政が復興に向けて協力し合いながら、災害に強いまち、安心して住み続けられるまちとなるよう取り組んでいることに関心していました。



写真①：糸魚川市復興推進課の説明
写真②：小規模復興住宅の視察
写真③：にぎわい創出広場の視察
写真④：出火現場跡地の視察
写真⑤：糸魚川復興まちづくり情報センターの説明



《地域協議会の動き》

- ▼5月30日 第3回地域協議会
(平成30年度地域活動支援事業の審査について ほか)
- ▼6月28日 第4回地域協議会
(板倉区の小学校の統合に向けたスケジュール(案)について ほか)
- ▼7月11日 牧区・中郷区・清里区・板倉区地域協議会委員合同研修会(会場：板倉コミュニティプラザ、講師：NPO法人地域づくり事務局長 多田朋孔氏、参加者52人)
- ▼7月19日 第5回地域協議会
(地域活動支援事業の追加募集の審査について ほか)
- ▼9月27日 第6回地域協議会
(地域協議会委員視察研修について ほか)
- ▼10月18日 板倉区地域協議会委員視察研修(糸魚川市)
- ▼11月14日 地域協議会会長会議(会場：直江津学びの交流館)
- ▼11月27日 第7回地域協議会
(平成31年度地域活動支援事業について ほか)

《編集後記》

今年も早いもので残りわずかとなりました。皆様におかれましては元氣にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、板倉区地域協議会の長年の協議事項でありました小学校の統合問題について、上越市長へ意見書を提出することができました。小学校の統合に向け、現在、教育委員会が主体となって地域の方々の意見交換を行っております。これもひとえに区内の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

また、地域活動支援事業につきましても、地域の皆様から積極的にご参加いただき、満額で締め切ることができました。大変ありがとうございました。

今年は大変な異常気象になっております。皆様もお体に十分留意され、楽しいお正月をお過ごしください。

(編集委員長 島田 信繁)

